

2014 年元旦

年頭ご挨拶

「心の豊かさが真の活力を生む」

一般社団法人 日本オーディオ協会会長

校條 亮治

みなさま、明けましておめでとうございます。いかがお過ごしでしたでしょうか。

“お正月” なんと心地良い響きでしょうか。毎年同じことの繰り返しですが、“お正月” を迎えると心がたおやかになり、身が清まる気がします。これは本来、私たちが持ち得ていた“心根”であったような気がします。昨年も世界は多くの災害や人災に見舞われました。自然災害は諦めもつきませんが、人災だけは諦め切れません。しかし、自然災害でさえ、今やその根本的原因は、人災にあると言わざるを得ないことに愕然とするのは私だけでしょうか。政権による「アベノミクス」なるもので、デフレからの脱却と経済活性化をめざし早一年になろうとしています。第三の矢とかで経済成長を促そうとしています。何かしっくりこないのは何故でしょうか。東日本大震災と福島原発問題が遅々として進まない中、あるいは従来型の経済成長一辺倒政策への傾注に、大きなギャップを感じざるを得ません。本当は、民度も高く経済的にも成熟国家である我が国における、第三型の成長戦略があっても良いのではと思う次第です。

大変手前味噌ではありますが日本オーディオ協会は、こんな時こそ“心の豊かさ”が重要であると叫びたいのです。人間社会における真の活力とは、自己変革と自己実現であるといっても過言ではないと考えます。今年も私たちは、「良い音楽を、良い音で聴ける環境整備」に努力をする所存です。より多くの人達が“心を鍛練し”自己変革と自己実現が可能な社会創造に貢献できれば幸いです。皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げますと共に、ご健勝を御祈念し年頭の御挨拶とさせていただきます。